

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名：グループホーム 北杜の郷

作成日：平成31年4月24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	・立案いた計画書が現場のケアに行かされていくような工夫に欠けていた。	・スタッフが入居者個人の計画を理解し本人に適したケアの提供ができる。	①介護計画書をスタッフが閲覧しやすいところに設置。 ②介護計画書の説明、ケアの方向性を共有。 ③ケアカンファレンスを継続的に実施(情報共有、ケアの統一に繋げる)	12ヶ月
2	35	・地域住民の協力、ヘルメット、災害時の備品関係などの緊急時の安全確保に欠けていた。	・災害時、緊急時など地域との協力体制ができる。また、ホーム内の備品整理などが充実する。	①地域推進会議を活用し災害時、緊急時などの情報交換を行う。 ②地域の防災訓練に参加し消防団や地域住民との情報交換を行う(避難場所など) ③災害・緊急時用のヘルメットを早急に設置。	12ヶ月
3	1	・理念は掲げてあるが、スタッフ個々が理解しているか不透明なところがある。掲げたのみで理念・方針に関してスタッフと共有する場がなかった。	・スタッフ一人一人が、理念・方針・目標を理解しそれに沿った適切な対応を入居者に提供することができる。	①職員ミーティングの場で理念、方針についての振り返りやスタッフの考えを共有する。 ②OJTでもオリエンテーション時に理念、方針、目標の理解を深める。	12ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

